

【第3回】地山補強土工法他 防災関連技術講習会

自然災害対策に備えた強靱な国土づくりの重要性はますます高まっています。事前防災・減災対策や老朽化対策を抜本的に強化し、命と暮らしを守るためのインフラ整備を着実に推進する必要があります。こうした課題を踏まえ、「防災・減災」と「老朽化対策」をテーマとした技術講習会を開催いたします。奮ってご参加下さい。

【(一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム】
 番号：201604190020 CPD単位：3.16
 【(一社)全国土木施工管理技士会連合会 CPDS 認定プログラム】
 番号：360600 ユニット数：3unit

主催：PAN WALL 工法協会
 共催：CAB WALL 工法研究会

日時 平成28年6月6日(月)

13:00 ~ 16:50 (受付 12:30~)

会場 エル・おおさか (南1023)

(大阪市中央区北浜東3-14)

- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ 300m
- 京阪・地下鉄堺筋「北浜駅」より東へ 500m
- JR東西線「大阪天満宮駅」より南へ 850m

申込方法

FAX 06-6910-6537

参加費

無料

申込期限

平成28年5月30日(月)

※定員 110 名になり次第、締め切らせていただきます。

※ プログラム及び講師は変更になる場合があります。



アクセス



※ご来館にはできるだけ公共の交通機関をご利用ください。

— 演題 —

— 講師 —

13:00 ~	開会挨拶	PAN WALL工法協会 会長 渥美 満康
13:10 ~14:10	【特別講演】 河川堤防の安全性評価のための地盤工学の課題	名城大学 教授 小高 猛司
休憩 (10分)		
14:20 ~15:00	地山補強土『PAN WALL(パンウォール)工法』について 表面工にプレキャストコンクリート板を用いた地山補強土工法 【NETIS CB-980093-V 設計比較対象技術】 【土木学会 技術評価証 NO.14】	PAN WALL 工法協会 吉金 正益
15:00 ~15:25	切土盛土複合補強土壁『CAB WALL(キャブウォール)工法』について 地山補強土と盛土補強土壁を一体的な構造とする複合補強土壁 【NETIS CB-140002-A】	CAB WALL 工法研究会 山根 茉莉子
15:25 ~15:50	盛土補強土壁マニュアルの改訂点について 盛土補強土壁マニュアルの改訂概要	FILL WALL 工法協会 西尾 信行
休憩 (10分)		
16:00 ~16:40	・防災総合システムにおける災害用緊急トイレ等について ・コンクリート二次製品(水路)の耐震継手について 【NETIS CB-080009-VE】	日本興業(株) 亀山 剛史 DCJ ボックスカルバート協会 横山 実

質疑応答・資料説明 (10分)

●お申し込み方法

下記の必要欄にご記入の上、FAX送信をお願いします。

PAN WALL工法協会 担当 FAX番号：06-6910-6537

お申し込み締め切り日 平成28年5月30日（月）

6月6日（月）エル・おおさか

【第3回】地山補強土工法他 防災関連技術講習会

参加申込書

会社名		建設 コンサルタンツ 協会 CPD 証明書 希望	全国土木施工 管理技士会 連合会 CPDS 証明書 希望
部署			
電話番号			
代表者氏名		有・無	有・無
他参加者 氏名		有・無	有・無
		有・無	有・無

※氏名は正確にご記入いただき、略字は使用しないで下さい。

お問い合わせ先

PAN WALL工法協会 担当 井垣（いがき）

所属会社 矢作建設工業(株) 大阪支店内

TEL 06-6910-6533

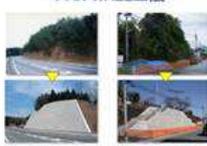
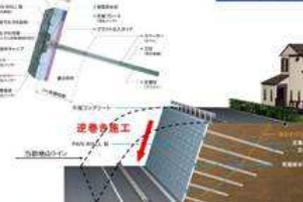
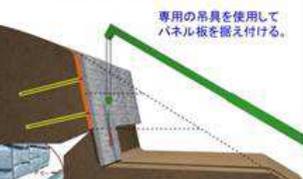
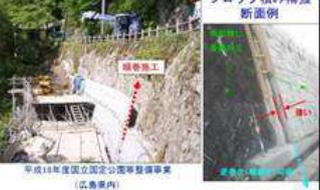
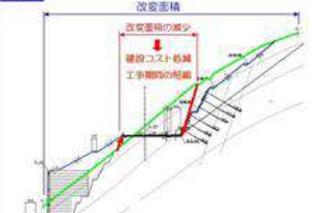
FAX 06-6910-6537

（建コ協近支）

■ 地山補強土工法の概要について

～地山補強土「PAN WALL (パンウォール) 工法」～

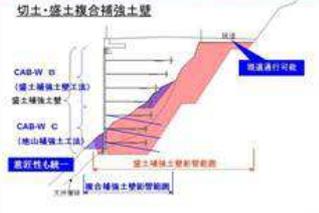
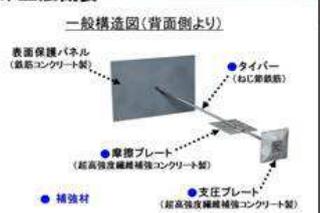
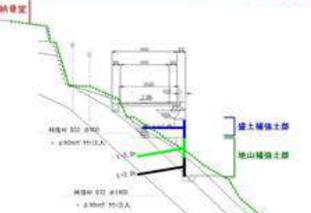
★NETIS : CB-980093 - V 【設計比較対象技術】 ★土木学会技術推進イブライ- NO.14

<p>防災・減災に向けた地山補強土工法について - PAN WALL 工法 -</p>  <p>国文書NETIS: CB-980093-V 【設計比較対象技術】 公益社団法人 土木学会 技術評価報告書「技術推進イブライ- NO.14」 PAN WALL 工法協会</p>	<p>PAN WALL 工法の概要</p>  <p>逆巻き施工</p> <p>PAN WALL 工法 ⇒ Panel And Nail WALL 工法</p>	<p>設計</p> <p>★引張り補強における極限的り合い★</p>  <p>図 4.1.2 引張り補強材としての評価</p>	<p>Step 2/s パネル板据付</p> <p>専用の吊具を使用して パネル板を据え付ける。</p> 
<p>① 急勾配切土・逆巻き施工例</p> <p>土木学会誌 2014年5月号掲載 高経工 2009年5月号掲載</p> <p>事業主: 安和建設株式会社 最大高: 17m, 勾配: 1:0.5 面積: 146G㎡</p> 	<p>施工状況</p> <p>パネル据付作業状況</p>  <p>現場見学会実施状況</p>	<p>既設石積の補強工事例</p> <p>ブロック積み補強断面例</p> 	<p>2015年 関東・東北豪雨災害(栃木県内例) (平成27年9月台風17号・18号)</p> 
<p>おわりに</p>  <p>改変面積 ↓ 建設コスト削減 工事期間の短縮</p> <p>地山補強土工法は、1980年代に我が国に導入されて以降、急激にその適用が増加しています。発展の著しいこの工法の一般概要とその適用例としてPAN WALL 工法を紹介します。PAN WALL 工法とは、地山補強土工法の理論に基づく斜面安定技術で、表面工にプレキャストコンクリートパネルを使用、急勾配化(垂直～5分)により改変面積を最小化、「逆巻き施工」を基本とした安全性の高い工法です。さらに、ブロック積み擁壁などの既設構造物の補強や、耐震・防災にも役立つ最新の地盤工学技術です。</p>			

■ 切土・盛土複合補強土壁について

～切土盛土補強土壁「CAB WALL (キャブウォール) 工法」～

★NETIS : CB-140002 - A

<p>CAB WALL</p> <p>切土・盛土複合補強土壁</p>  <p>CAB-W B (盛土補強土壁工法) 盛土補強土壁 CAB-W C (地山補強土壁工法) 地山補強土壁 最良性心積</p>	<p>CAB WALL</p>  <p>スロープアップ 掘削時の土</p> <p>道路側への影響抑制</p> <p>掘削土量・削壁面の抑制</p> <p>掘削土の配定</p> <p>掘削・掘削面の抑制</p>	<p>1. 工法概要</p> <p>FILL WALL 工法</p> <p>一般構造図(背面側より)</p>  <p>表面保護パネル (鉄筋コンクリート製)</p> <p>● タイバー (ねじ形鉄筋)</p> <p>● 摩擦プレート (超高強度繊維補強コンクリート製)</p> <p>● 補強材</p> <p>● 支圧プレート (超高強度繊維補強コンクリート製)</p>	<p>CAB WALL</p>  <p>納車室</p> <p>盛土補強土壁</p> <p>地山補強土壁</p>
<p>県営中山間地域農村活性化総合整備事業 農道工事 福岡県 筑後農林事務所 福岡県 八女市内 H=4.3m, A=97.3㎡</p>  <p>地山補強土壁完成 CAB-WALL完成</p> <p>[地山] と [盛土] を一体的な構造物とする切土・盛土複合補強土壁を提案します。切土盛土複合補強土壁「CAB WALL (キャブウォール) 工法」は、地山補強土工法と盛土補強土壁工法を一体的な構造物とする新しい複合補強土壁です。主に、現道を確保しながら谷側への道路拡幅を行う工事に提案します。掘削土量と盛土量を低減し、工事影響範囲を小さくすることができます。現道への支障を最小化し、スムーズで安全な工事が可能となります。</p>			